

学校だより第17号 令和7年1月8日 武雄市立橘小学校 校長 坂井 文明



一 やればできる みがけば光る 一歩でも前進 続けて 続けて 一

学校教育目標 「生きる力を身に付け、学校・家庭・地域の思いを受け継ぐときわっ子の育成」

☆学力向上 ☆官民一体型学校づくりの推進 ☆ICT利活用教育の推進 ☆コミュニティ・スクールの導入促進

新年あけましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。

本年も昨年同様変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いします。

楽しい冬休みにするために、「感染症予防に努め、交通安全に気を付けて、健康で安全な、規則正しい冬休みを送りましょう。」とお願いしていました。

1月8日に登校してきた子どもたちの様子からは、大きな事故や問題行動もなく、楽しい冬休みを見事に過ごすことができたようです。家庭・地域のご協力と子ども達のがんばりがあったからだと思います。ご支援誠にありがとうございました。



1月から3月が勝負!終わりよければ、すべてよし!

「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」、といわれ、1月から3月は、あっという間に 過ぎるでしょう。

しかし、 $1\sim5$ 年生は次の学年に6年生は中学生になるための大切な時期です。「終わりよければ、すべてよし」ということわざがあります。物事は最後の結果さえよければ、その過程での失敗などは問題にならないという意味です。だから1月から3月が勝負の期間なのです。次の3つのことを振り返ってみましょう。

- ① 生活の振り返りをしよう! あいさつ・返事 凡事徹底はできていますか。
- ② 学習の振り返りをしよう! 自分の課題は何か?苦手なところを結果で終わることなく、そこを 克服し、次年度に向けて、ステップアップしましょう。
- ③ たちばな愛と人を思いやる力は育っていますか? 3つの和、「学校」「家庭」「地域」を大切にして、感謝の気持ちと人を思いやる力は燃え続けていますか。

以上の3つの意識を持続させ、令和7年の心の金メダルをたくさん取ることができればと思います。

今年の干支は、乙巳(きのと み)

2025年は干支によると、乙巳(きのとみ)の年です。つまり、ヘビ年です。乙(きのと)は、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味をもちます。また、巳(み・へび)は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから、不老不死のシンボルとされています。

つまり、今年のヘビ年は、「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく」年になると考えられます。すばらしい成長の年になりそうです。

2月の主な行事予定

2/30/22-0/10-5-7-2					
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	土		16	日	
2	日	・ファミリー授業参観 ・ときわばたもち会6年 ・育友会役員決め	17	月	・登校班長会 ・委員会活動
3	月	・2月2日分 代休	18	火	・花まるタイム
4	火	・花まるタイム	19	水	・鼓笛練習・安全点検
5	水	・全校朝会 ・1・2年営農学級感謝の会 ・鼓笛移杖式	20	木	・花まるタイム
6	木	・花まるタイム	21	金	
7	金	・お話会 ・なぞペー授業1・2・3年	22	土	
8	土		23	日	・祝・天皇誕生日
9	日		24	月	・振替休日
10	月	・ときわっ子(メッセージ書き)・クラブ活動(反省)⑥	25	火	・花まるタイム
11	火	・祝・建国記念の日	26	水	・全校朝会
12	水	・鼓笛練習	27	木	・花まるタイム
13	木	・花まるタイム	28	金	・6年生ありがとう集会⑤ ・学級育友会 ・学校運営協議会 ・150周年実行委員会
14	金	・5年田んぼの学校閉校式			
15	土				